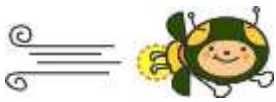


国崎クリーンセンター啓発施設指定管理業務 業務の実施状況及び見学者の状況

(令和4年度 概要版)

目次

1. 事業運営の状況	1
2. 運営事業の実施状況	2
(ア) 学ぶ・知る 機会の提供	
(イ) 地域と連携	
(ウ) 広める活動	
(エ) その他	
3. 事業運営体制	10
(ア) 運営体制	
(イ) 職員のスキルアップ	
4. 見学・貸館状況	11
(ア) 見学・出前での利用状況	
(イ) 各室別利用状況(催事・有料・減免利用含む)	
5. 14年間の人数・売上の推移	13
6. 収支状況	14



1. 事業運営の状況

国崎クリーンセンター啓発施設「ゆめほたる」の第4期の指定管理期間（令和4年4月～令和11年3月）が幕を開けました。初年度の令和4年度は、第3期後半からの新型コロナウイルス感染症の影響が続きました。そんな状況下でも業務を遂行できたのは、猪名川上流広域ごみ処理施設組合と、構成する兵庫県川西市、猪名川町、大阪府豊能町、能勢町の各関係機関・関係者、そして周辺住民とご利用の皆様のご支援とご理解を得られたからです。関係するすべての皆様のご協力に感謝しております。

組合との協議の中で、構成市町の教育委員会との連携強化が打ち出されました。中学生の職場体験学習「トライやる・ウィーク」で生徒を受け入れたり、小学校に出向いての環境学習を行ったりするなど新たな連携先や取組みが増えました。

トライやる・ウィークで訪れた中学2年生は「小学4年生の時に社会科見学で来たことがある」と思い出を語ってくれました。平成21年の開館から14年の歴史を刻み、こうしてゆめほたるの役割が継続していくのだと実感できました。そして中学生たちは、社会科見学でゆめほたるを訪れた現在の小学4年生たちに環境について考える紙芝居を読み聞かせ、ゆめほたるに展示された小学生の作品を写真撮影してポスターを作るという職場体験をこなしました。そのポスターは、ゆめほたるが仲介して作品を作った小学校に寄贈されました。ゆめほたるが舞台となって、中学生と小学生をつなげる役割を果たすことができましたのです。

広報に関しても新しい取組みが始まりました。令和4年度に組合とゆめほたるのホームページをリニューアルいたしました。また、組合とゆめほたるが共同でInstagramを開始しました。令和5年度からの広報「森の泉」のリニューアルに向けた準備作業にも着手いたしました。

敷地内の里山林については、組合が平成24年に策定した「国崎クリーンセンター里山林整備構想・計画」が令和4年3月をもって終了し、令和5年2月に新たに「里山林維持管理活用方針」が取りまとめられたところです。ゆめほたるとしても、林内での体験学習コンテンツを工夫し、引き続き里山の活用を工夫していきます。

国崎クリーンセンターでは、大規模基幹改良工事に向けた準備が始まります。国崎クリーンセンターと啓発施設がこれからさらに充実した施設となるよう、ゆめほたるのスタッフ一同も知恵を絞り、汗を流して参ろうと思っております。

2. 運営事業の実施状況



(ア) 学ぶ・知る機会の提供

環境について“学ぶ”機会や場を提供する

地球レベルでの観点から、自分を取り巻く生活レベルでの近接的な観点まで、人間の活動と地球環境の変化のかかわり、自らのライフスタイルと自分の住んでいる地域とのかかわり、そして地域の人と自然とのかかわりを学んでもらう機会や場を提供しています。

団体見学対応・調整

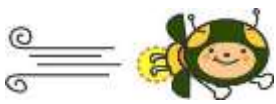
各団体のご要望に柔軟に対応しました。ごみ分別や食品ロス削減によるごみ減量など具体的な行動へ向けた紙芝居などを盛り込み、持続可能なライフスタイルについて一緒に考えました。令和4年度の一市三町小学4年生の団体見学は、25校1,627名でした。その他の団体見学は29団体、102件、1244名。



企画展示

ロビーや見学通路を利用し、多角的な視点で環境について考えてもらえるよう啓発に努めています。脱炭素やSDGsに関する構成市町内関係部署との連携展示や環境学習の成果物の相互展示など教育委員会と連携する新たな取り組みも行いました。

開催期間	タイトル
3月19日～4月24日	国定雄一 写真展『春！北摂の里山を彩る桜』
6月16日～6月27日	本田 亮 SDGsユーモアイラスト展（能勢町 淨るリシアター）
6月10日～6月17日	脱炭素 SDGsパネル展（川西市役所 1F 市民ギャラリー）
6月17日～7月1日	脱炭素 SDGsパネル展（キセラ川西プラザ）
7月18日～9月1日	環境イラストコンテスト2022 作品展示
7月21日～9月2日	国定雄一 写真展『北摂の里山に棲むリス』『北海道に棲む小動物たち』
9月23日～10月9日	本田 亮 SDGsユーモアイラスト展（イオンモール猪名川 3F）
11月26日～12月18日	本田 亮 SDGsユーモアイラスト展（豊能町立図書館 The ギャラリー）
12月1日～1月31日	能勢ささゆり学園4年生の作品展示
1月9日～	トライやる・ウィーク生徒作品「国崎クリーンセンターのSDGs」
1月31日～	常設展示『マークの？はてな』



講演会 講師を招いて、講演会形式で環境に関心のある人や活動を考えている人たちへの情報発信と、必要な情報を入手できるような場を提供しました。コロナ禍によりオンラインでの動画配信など、利用者サービスに努めています。

- ① 5月22日「山里暮らし」
- ② 11月5日「里山のこれまでとこれから」
- ③ 11月5日「鳥獣対策編 ～野生鳥獣と人の共生を学ぶ」 メダカのコタロー劇団

ゆめほたる講師による講座

一市三町に在住または勤務されている方を中心に、本啓発施設で行われるリサイクル系のワークショップ教室で指導いただく講師を募集・登録し、多くの講師に活躍いただいています。講師登録者 42名(令和5年3月末時点・更新含む)

	回数	参加人数	内容
里山木工教室	56	168	里山間伐材・廃材・廃家具活用でアップサイクル。
椅子の張替え教室	12	54	実習によるスキルアップと物を大切にする暮らし方の啓発。
レザーリメイク	37	454	不用レザー製品から必要な物へアップサイクル。
和布リメイク (帯リュック、日傘作りを含む)	25	151	不用な着物や和布を傘やバッグにアップサイクル。
廃ガラスで遊ぼう、トンボ玉	22	96	廃ピンをランプや小物にアップサイクル。
エコクッキング	10	58	鍋帽子でエネルギー削減、地産地消のデコ巻きでエコクッキングを実践。
天体観望会	2	63	身近な自然環境に関心を持っていただき、自然との共生を促進していく。地域企業や地域団体との連携講座。
親子分解ワークショップ	3	59	親子で小型家電を分解し素材ごとに分別する。分別体験により、様々な部品から作られていることを知り、分別啓発を行う。
里山フラワーアレンジメント	12	173	季節の花で環境意識の醸成。
里山ヨガ	22	190	里山を眺めながらのヨガで環境意識の醸成。
環境科学技術塾	5	52	micro:bitプログラミングや回路について学ぶ。
珈琲の楽しみ方教室	6	28	里山と珈琲を楽しむ。
カホンレッスン会	11	67	木工教室で作成したカホンで演奏練習。3月は猪名川町のイナワイと合同発表会を実施。
クラフトバンド	11	68	再生紙でできたエコな素材で身の回りの小物を作る。
環境映像塾	1	9	地域の魅力発信方法として映像作りを学ぶ。
つまみ細工	8	38	古布から花などの小さな飾りや小物を制作する。

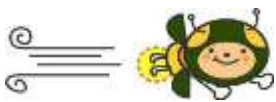
布ぞうり教室	4	28	古Tシャツからお財布にも環境にやさしい布ぞうりやスリッパを作る。
親子科学実験教室	1	51	科学の世界を楽しく体験。最後にモノづくりも実施。
自然観察会	1	19	国崎クリーンセンターで野鳥観察会。
断捨離講座	2	11	すっきりシンプルライフを目指す。
ミツロウラップを作ろう	2	9	脱プラでエコなラップを作る。
253件 1,846人 前年度参考 246件 2,057人			



(イ) 地域と連携

地域と一緒に取り組む

	開催日	連携先	内容
1	5月14日 8月12日	ネイチャーランド KYOEI (能勢町)	バードウォッチング 星のお話
2	6/7, 14, 21, 28	川西明峰高等学校	明峰の学び
3	6/16~6/27	能勢町 浄るりシアター	本田 亮 SDGS ユーモイラスト展
4	6/10~6/17	川西市役所	環境月間 脱炭素 SDGs パネル展
5	6/17~7/1	キセラ川西プラザ	環境月間 脱炭素 SDGs パネル展
6	7月23日	豊能町 祥雲館	ごみ分別と風呂敷体験
7	7月10日 12月18日	コラッジョ川西サイクリングチーム	第10回・第11回 北摂里山スプリントヒルクライム大会
8	9/23~10/9	イオンモール猪名川	本田 亮 SDGS ユーモイラスト展
9	9月23日	イオンモール猪名川	ミツロウラップを作ろう! 教えて、あなたの SDGs 宣言
10	10月1日	多田グリーンハイツ自治会	多田グリーンハイツサマーカーニバル ワークショップ
11	10月2日	多田グリーンハイツ自治会	多田グリーンハイツサマーカーニバル カホン演奏会
12	10月20日	川西市立緑台小学校	比べよう、昔と今
13	10月26日	兵庫県立大学、神戸大学、兵庫県立 農林水産技術総合センター	里山保全委員会
14	11/26~12/18	豊能町立図書館	本田 亮 SDGS ユーモイラスト展
15	11月27日	能勢町久佐々地区福祉委員会	能勢みんなのつどい(間伐材ロボット制作)
16	12月8日	大阪産業大学	分解ワークショップ
17	1月29日	川西市	川西環境基本計画シンポジウム
18	3月18日	猪名川町 イナワイ	カホン合同発表会
19	3月19日	ひょうご環境創造協会	講演会「省エネ・節電で光熱費削減」/うちエコ診断



(ウ) 広める活動

広く情報発信し、広く交流する

情報発信

フードドライブ、エコ講座の様子、里山保全活動について情報発信を継続しています。フリーマーケット実施によるリユース活動の促進及び出前や連携による具体的な行動について啓発しました。

ブログでの情報発信



屋外フリーマーケット

多目的広場でフリーマーケットを実施し、モノを大事にする住民の交流の場を提供しています。9月は44ブース、11月は49ブース、3月は50ブースの出店がありました。無料シャトルバスを運行し、来場者への利便性にも配慮しています。3月のフリマでは、リユース家具やリユースベビー用品などをたくさん展示し再利用していただける方々へつなげました。



広報の実施状況

① 新聞・情報誌・net への広報

地域情報誌	新聞	会員誌	ウェブサイト	メディアへの資料提供	TV・ラジオ	雑誌	総数
2	4	4	6	36	3	0	55

② ブログ（※月別の掲載数） <http://kuniccyume.exblog.jp/>

及び メールニュース(※月別の情報発信数)

Instagram 9月スタート [国崎クリーンセンター \(@kunisaki_cc\)](#) ・ [Instagram 写真と動画](#)

③ その他の広報告知

フェイスブック <https://www.facebook.com/92yume>

ホームページ <http://kunisakicc.jp>

R3年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	小計
ブログ	16	8	15	17	10	10	9	14	6	6	10	13	134
メールニュース	0	2	0	2	0	2	1	2	0	2	0	2	13
Instagram	-	-	-	-	-	15	9	13	4	10	3	10	64

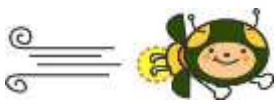


(エ) その他

① サイクルフェスタ

健康増進とエコを同時にかなえる自転車の大会を実施する団体への協力を行った。地域のサイクリングチーム『コラッジョ川西サイクリングチーム』との共催「北摂里山スプリントヒルクライム大会」（7月、12月）を開催。





② 地域貢献をめざす「環境情報センター」の活動について

地域に貢献する環境教育や環境学習についての研究を行う組織として啓発研究組織「環境情報センター」の活動を継続しています。「持続可能な社会形成」という本施設の目標に向けた道標と位置付け、ゆめほたるの啓発活動に関わる人々の知恵や経験を集成し、今後の啓発活動に役立つ成果を探求しています。



- 6月 川西市役所、キセラ川西 連携展示
- 7月 豊能町 祥雲館出前 「ごみ減量へ向けた、ごみ分別と風呂敷体験」
- 7月 能勢ささゆり学園 「ごみ分別体験」
- 9月 豊能町 祥雲館 ごみ拾い大会参加
- 12月～1月 能勢ささゆり学園 リサイクル作品展
- 12月 一庫ダム見学と地域連携に向けた会議（一庫ダム、一庫公園）
- 2月 猪名川クリーン作戦参加（一庫ダム）

③ クラブ活動支援

各工房での地域住民のクラブ活動および国崎クリーンセンター内里山保全活動をサポートしています。

ゆめほたる里山クラブ、里山クラブ木工班、エコッキングクラブ、トンボ玉クラブ、ガラス R+、環境科学技術クラブ、ゆめほたかホーンズ、里山わんだふるくらぶ、Bicycle Project



④ コンテスト・コンクール開催



4月～8月 環境イラストコンテスト

全応募 119 作品の展示
最優秀賞 2 点、審査員特別賞 1 点、
佳作 6 点、ゆめほたる地域賞 1 点

8月2日～9月23日
環境読書感想文コンクール

全応募 128 作品
最優秀賞 2、優秀賞 1、入選 1

⑤ フードドライブ

令和4年度に地域の方からご寄付いただいた食糧品は、12件155kgでした。地域のこども食堂へ寄付しました。



⑥ 里山林維持管理事業の協力 [活動内容]

国崎クリーンセンター敷地内里山林の保全活動を行っています。活動は里山保全技術者養成講座修了生（ゆめほたる里山クラブ）と啓発施設がNPO法人日本森林ボランティア協会の協力のもと行っています。

保全はハード面の森林整備と、ソフト面の環境学習の場の提供をあわせて行っています。当敷地の里山林の大きな特徴である、里山利用の形跡とその後の放置林化での問題点の両方があることと、エドヒガン群落、坑道群の2つの文化財が存在することを通して、利用者に環境啓発できるように保全活動で森林整備と併せて知識の研鑽も行っています。

令和4年度は、里山資源の利活用として、災害被害木で薪を作り始めました。今後は、里山資源の循環を目指し、薪などの販売を行っていきます。

- 活動期間：4月～3月
- 活動場所：自然学習ゾーン
- 定例活動：シカ柵点検・補修、スズメバチトラップ設置及び点検回収、エドヒガン実生サブリカード設置、危険木対策、危険木点検・マーキング、倒木処置、枯損木伐倒処置、下草刈り、エドヒガン苗点検、ベンチ作り、サイン板製作、外来雑草抜き取り、樹名札設置、丸太階段補修、樹名札設置、エドヒガン苗保護柵設置、間伐材の玉切り搬出、落葉清掃、エドヒガン公開地周辺整備

【※台風14号被害】

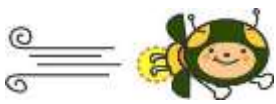


倒木処置 (※台風14号被害)



薪割り

※9月に発生した台風14号は、国崎クリーンセンター林内で倒木・幹折れなどの被害をもたらした。倒木によって、獣害防止柵の一部が破損した。



■ 定例活動以外の活動内容

1. スキルアップ講習会の実施【山を育てる道づくり、救命救急研修会】



2. ポスター発表

3. 小学校体験学習の指導



4. 催事“森あそび”、“エドヒガン見学会”、“自然観察会”の開催



“エドヒガン見学会”の様子



“自然観察会”の様子



“森遊び”の様子

5. ガンピ（シカ不嗜好植物）試験植栽

6. 除間伐材・災害被害木の利活用



林内サイン



スウェーデントーチ



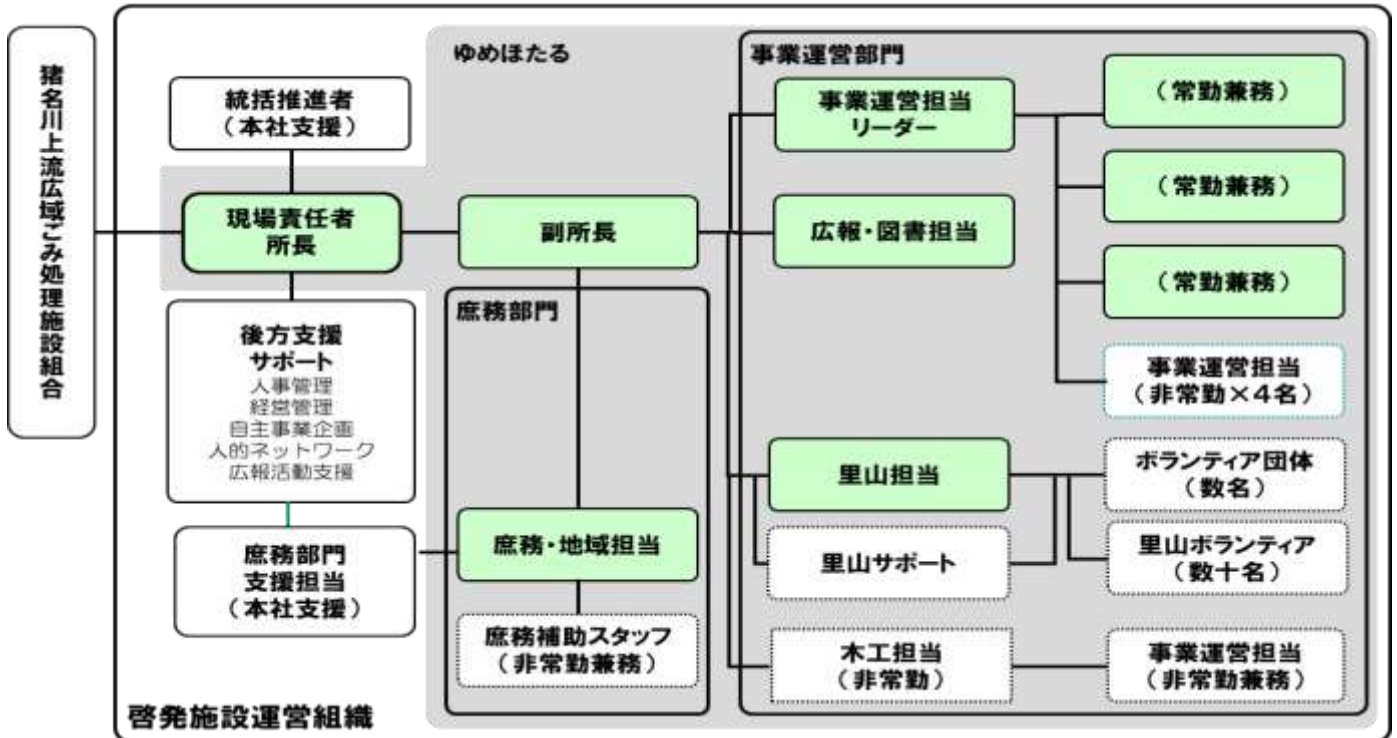
薪

7. その他

【侵入防止柵修繕工事・エドヒガン毎木調査の協力】

3. 事業運営体制

(ア) 運営体制

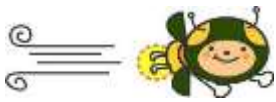


(イ) 職員のスキルアップ

各種環境系の検定等を受験し、知識向上へ向けた努力を継続しています。

【環境系 検定等合格者一覧】

エコ検定	5人	／	3R・低炭素社会検定	6人
環境カウンセラー	1人	／	環境社会保全士	1人
ふろしき包み結び指導者	1人	／	リユース販売士	1人
カラーコーディネーター3級	1人	／	家具製作技能士2級	1人
家具製作技能士1級	1人	／	罟猟狩猟免許	1人
ドローン検定3級	4人	／	ドローン検定2級	1人
ドローン検定1級	1人	／	こども環境管理士2級	1人
地球温暖化防止コミュニケーター	1人	／	インテリアコーディネーター	1人
職業訓練指導員	1人	／	環境教育インストラクター	1人
木材加工用機械作業主任者	1人	／	うちエコ診断士	1人



4. 見学・貸館状況

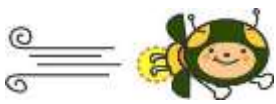
(ア)見学・出前での利用状況

月	総利用者数	見学 出前	各室利用	備考
4月	728	214	514	団体・一般見学、各種講座
5月	864	355	509	団体・一般見学、各種講座、多目的広場利用
6月	2,194	1,242	952	団体・一般見学、各種講座、催事、多目的広場利用、連携展示
7月	1,585	525	1,060	団体・一般見学、各種講座、多目的広場利用
8月	1,554	543	1,011	団体・一般見学、各種講座、多目的広場利用
9月	2,354	440	1,914	団体・一般見学、各種講座、催事、多目的広場利用 連携展示、地域出前
10月	1,829	1,030	799	団体・一般見学、各種講座、多目的広場利用、連携展示、地域出前
11月	2,155	439	1,716	団体・一般見学、各種講座、催事、多目的広場利用、地域出前
12月	1,274	229	1,045	団体・一般見学、小学校団体見学、多目的広場利用、連携展示
1月	518	253	265	団体・一般見学、各種講座
2月	540	266	274	団体・一般見学、各種講座
3月	1,487	598	889	団体・一般見学、各種講座、催事
令和4年度	17,082	6,134	10,948	(単位:人)
前年度比	110.7%	110.4%	110.9%	

(イ) 各室別利用状況(催事・有料・減免利用含む)

施設名称	利用回数 (件数)	利用者数 (人)	おもな利用
研修室	115	3,484	団体見学、各種講座
軽作業室	67	489	講座、ワークショップ、クラブ活動等
制作工房	57	287	講座、ワークショップ、クラブ活動等
修理工房	113	887	講座、ワークショップ、クラブ活動等
講座室	31	297	川西市出前講座、会議、講師控室
視聴覚室	17	123	会議使用、講師控室
会議室	3	118	リユース家具内覧、抽選会
多目的広場	104	7277	屋外フリマ、少年サッカー、少年ラグビー
合 計	507	12,962	

*1 団体が同日に複数の施設を利用した場合、施設毎に回数と人数を計上しています。



5. 14年間の人数・売上の推移



6. 収支状況

国崎クリーンセンター啓発施設運営指定管理事業の実施に係わる収支状況（令和4年度）			
収入(円)		支出(円)	
項目	金額	項目	金額
指定管理料	72,835,760	人件費	37,748,225
講座・講演会参加費等	1,548,000	事務費	3,586,302
雑収入	585,573	物件費	1,479,618
		管理費	4,788,631
		事業関連費	13,250,535
		一般管理費	7,300,628
		中計(支出総合計)	68,153,939
		消費税	6,815,394
合計	74,969,333	合計	74,969,333